

戸建住宅

2世帯住宅
トータルリフォーム

2世帯を想定し、大型中古住宅を購入。
リフォームでそれぞれに合った暮らしを実現。



2F
キッチンが開放的な対面式に。まわりを囲むようにカウンターを設置。

1F
ほぼ全面改装のインテリア空間は、新築以上の装い。こちら(1階)は親夫婦の嗜好を採り入れています。



お子様を交えてご家族の団らんを演出するリビング。



鮮やかなパネルのカラーが元気を与えます。

それぞれの要望を出し、
思いのままにリフォーム。
都内に住んでいた娘さん夫婦と2世帯での同居を計画したM様。若いご夫婦とはライフスタイルがそれぞれ異なるため、完全2世帯住宅を希望。住んでいたそれぞれの家は売却し、前の住まいに近い場所に築15年の2世帯住宅を購入。旭化成の軽量鉄骨住宅ということで構造は確か、延べ床面積も52坪と2世帯住宅として利用するのに十分な広さです。ただこの家族が生活するには古さを感じずにはいられません。そこで、外柵など二部を除く全面リフォームとなりました。1階は親夫婦、2階は子世帯が利用。一つしかなかった玄関は



バスルームも落ち着いたカラーでゆったりとしたバスタイムが楽しめます。



5
リビングには続き間として和室が備わり、より広く様々な使えます。



キッチンは前面が開けているので開放的。リビングでお子様が遊ぶ姿も確認できて便利。



子世帯の玄関は今回、新設。

新たに増築し、お互いが気を使わずに生活を送れるようにしています。また当事例で驚いてしまっているのは、1階と2階のデザインの違い。親世帯が使う1階は木の色合いや珪藻土などを使った和風モダンな雰囲気であるのに対し、子世帯が使う2階はタイルを配したアイランド式キッチンを中心としたナチュラルで洋風なイメージ。軒の家のなかに、1階と2階では別の家に来たような錯覚を起こしてしまうほどで、圧倒的なリフォームの力を感じずにはいられません。妥協して過ぐすよりも、それぞれが気に入った空間に囲まれて暮らす—そこには、お互いの生活を大事に考えながら仲良く暮らす知恵がありました。



キッチンは決めた色でありながらモダンなイメージ。こちらは調理に集中できる背面式。



和の情緒を存分に生かした和室。



家族それぞれがお互いの思いを大切にすると、よい関係が生まれます。



白とブラウンのカラーコーディネートが美しい玄関。



建物外観。

●越谷市●
M・U様邸